

(平成27年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1204	(H.26)No.	1204
-----------	------	-----------	------

事務事業名	歩行訓練等事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	高齢・障害支援室	福永 ひとみ	

会計区分	事業コード	172010
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域生活支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者自立支援費	歩行訓練等事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施 策	2	障害者福祉
	小 施 策	4	自立を支える障害者福祉の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者福祉の向上
事業内容
・視覚障害者(児)に対し訪問して、歩行訓練等の日常生活上必要な歩行訓練及び生活訓練を、1人につき1回あたり2時間以内とし、訓練回数10回を限度として行う。 ・事業実施については、歩行訓練士を有する法人に事業委託している。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	歩行訓練等給付 2時間×5,400円×65回＝ 702,000円 4時間×5,400円×5回＝ 108,000円	歩行訓練等給付 10,800円×10回×7人	歩行訓練等給付 10,800円×10回× 7人	歩行訓練等給付 10,800円×10回 ×7人	歩行訓練等給付 10,800円×10回× 7人

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	810千円	756千円	756千円	756千円	756千円
内 国・県支出金	342	234	234	234	234
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 468	522	522	522	522
人工数					
職員	0.06人	0.06人	0.06人	0.06人	
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 450千円	450千円	450千円	450千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 1,260千円	1,206千円	1,206千円	1,206千円	756千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
障害が限定されているため、利用者への周知について窓口相談になるが、利用については順調である。	1人でも多くの視覚障害者(児)が利用できるよう、広く周知活動に努める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	視覚障害(児)の自立支援に寄与している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市障害者福祉計画、名張市障害福祉計画
視覚障害者が自立した生活をするために必要な事業である。	